

【年間テーマ:認知症の対応】

平成 28 年 8 月 6 日提出

日付	平成 28 年 8 月 6 日 (土)			
場所	博多セントラーザ		記録者名：榎あゆち	
出席者 (敬称略)	稲築病院 柳瀬真	永野病院 原野志乃	北九州津屋崎病院 吉武朋子	広瀬病院 鶴田順子
	新小倉病院 北川文子	北九州古賀病院 鶴田かやの	丸山病院 吉丸純代	原土井病院 下来原好美
	松尾内科病院 内川貴裕	福岡みらい病院 榎あゆち		
テーマ	不潔行為 おむついじりがある方に対する対応			
結論	<p>N'S との協力のもと排便コントロールを行いケアスタッフを含めたカンファレンスを行って、情報共有し患者の状態に応じておむつの使用種類、交換回数、衣服の工夫を行っている。手作りグッズにて不潔行為の予防をしたりベッドごとホールに移動し見守りを行っている。皮膚トラブルなどには清拭の後軟膏塗布を行い新しいおむつに交換をする。昼間レクリエーションなどで活動性を上げ、夜間は安眠を促す。</p>			
決定事項	<p>不潔行為を引き起こす原因を各患者ごとに分析と解明を行いそれぞれにあった対応をする。</p>			
備考				
次回討論項目	徘徊について			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)